

大 森 町 長 様

要 望 書

大 台 町 議 会

大台町議会は、町民の政策活動への参加と連携を高める方策として、議会報告会・意見聴取会を開催しています。

令和6年度は、昨年につき「車座で語ろう会」として、10月5日から7日までの3日間に6回（6会場）で開催し、43名の町民の方から様々な意見を聴取しました。

その意見について、以下のとおり分類し、議員で議論しました。

- ① その場で議員が回答したもの
- ② 今後の議会活動に活かしていくもの
- ③ 執行部の見解をお聞きするもの
- ④ 執行部へ伝えておくべきもの

そのうえで、執行部への要望を取りまとめましたので、来年度の施策の推進にあたり、ご配慮くださいますようお願い申し上げます。

令和7年2月26日

大台町議会議長

1 防災対策について

全国的に地震や豪雨、土砂災害などの大規模災害が近年頻発しており、被災地の状況を鑑みると避難場所や仮設住宅建設地の確保が必要である。場合によっては、公共施設や公共用地以外に利用を求めることも考えられる。

そのため、民間の土地も含め利用可能な候補地を洗い出しておくことを要望する。

また、災害への備えとして、各地にある自主防災組織の自立・強化を図るとともに、地域防災力を高め、町民の防災に対する認識を深めるための町内一斉の大規模訓練の実施について、積極的に検討することを要望する。

2 地域公共交通について

運転免許証の返納などで公共交通を利用しているが、バス停までの距離が遠く、また往復便数も少なくて利便性が悪い状況であり、利便性を向上させて欲しいなどの多くの意見がある。

これまで、地域公共交通計画の見直し等により、利便性の向上の検

討を進めてもらっているが、長年にわたり見直しの実現には至っていない状況であり、一刻も早い見直しの実施を要望する。

また、ライドシェアや自家用有償旅客運送の実施についても、実施の効果や可否について、検討を進めることを要望する。

3 水道事業について

一昨年末、宮川地区で水道水の異臭があったが、その後の住民への周知や調査結果の公表などの対応が不十分ではなかったかとの意見がある。

町は異臭の連絡後、直ちに水道水の水質検査を行い、3日後に防災行政無線にて使用に問題ないことを周知したとのことであるが、大切な水の問題であり、当該町民に対する注意喚起や調査結果の公表を迅速かつ丁寧に行うべきである。

そのため、当該地区への検査結果の公表などの丁寧な説明及び今後の問題発生時においては、水道の一時使用停止なども含めた迅速な対応を要望する。

また、行政の関わる事故等の状況については、速やかに議員に対し情報共有されることを要望する。